

令和2年9月遠野市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
<p>佐々木敦緒 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 地域おこし協力隊の活動とその効果について</b>                      地域おこし協力隊の募集が、偏りすぎと感じている。募集に当たっては、せめて地区消防への加入を組み込むべきと思うが見解を伺う。                      (1) 本事業の導入にあたり期待したことは何か伺う。                      (2) 事業効果の検証結果について伺う。                      (3) 当初計画に沿った活動になっているか感想を伺う。                      (4) 隊員として委嘱された活動後、本市への定着率を伺う。                      (5) 第三セクターの改善、淡水魚等特産品の復活に、協力隊を募り市政再興を図るべきではないか。                      (6) 協力隊員を地区消防に加入させるべきではないか。</p> <p><b>2 旧情報ビジネス校校舎等跡地活用の実施見込みについて</b>                      旧遠野高等学校情報ビジネス校跡地の利活用の動きが見えない、実施見込みについて伺う。                      (1) 利活用の進捗状況の現状について伺う。                      (2) 利活用検討報告書について、市長の評価を伺う。                      (3) 報告書は大変重い提案と思う、市長はいかが感じているか伺う。                      (4) 利活用検討案は実現性が高いプランと思うが、検討懇談会の期待に応える考えか伺う。                      (5) 応募者の憂い嘆く声等内情を認識しているか。                      (6) なんとでも利活用を図ろうとの意思があるか。                      (7) 実行に移す強い意志があるか再度伺う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>
<p>小林 立栄 議員 (一括質問)</p>	<p><b>1 新型コロナウイルス感染症に負けない遠野市に向けて</b>                      感染症への不安や恐れ、先が見通せず思うように行動できないストレスや苛立ちといった負の感情に負けず、悩み模索しながらも、感染予防・急速なまん延防止と社会経済活動を両立させた「新しい日常」を築き、アフターコロナ時代に向け前進し続けていくことが重要である。本市の取組を伺う。                      (1) 情報発信の充実について                      (2) エッセンシャルワーカーへの支援について                      (3) 命を守る心のケアについて                      (4) 生涯学習・文化・芸術・スポーツ振興の取組について                      (5) 国際・国内交流の取組について                      (6) 今後の市政運営(事業の進め方)について                      (7) 誰一人取り残さない、持続可能な取組について</p>	<p>市 長</p> <p>市長・教育長 市長</p>
<p>菊池 美也 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 令和元年度遠野市歳入歳出決算について</b>                      (1) 遠野市監査委員の審査意見について                      (2) 3つの重要施策の予算効果と行政効果について                      (3) 財政運営について</p> <p><b>2 総合交通対策について</b>                      (1) 地方圏の地域公共交通の取り巻く状況について                      (2) 国の予算やノウハウを活用するための準備について                      (3) 「地域未来構想 20 オープンラボ」への登録について</p> <p><b>3 学校における働き方改革について</b>                      (1) 働き方改革について                      (2) 勤務状況について                      (3) 在校等時間の把握について                      (4) 長時間勤務の抑制について</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>教育長</p>
<p>小松 正真 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 小友町外山地区メガソーラー開発について</b>                      (1) これまでの経緯および対処について                      (2) 今後の環境復旧に関する具体的な策について</p>	<p>市 長</p>

<p>佐々木僚平 議員 (一括質問)</p>	<p><b>1 災害時における新型コロナウイルス感染症対策について</b>          当市にも新型コロナウイルス感染者が出たことに対し、どのような捉え方なのか伺います。</p> <p>(1) 指定避難所の役割について          指定避難所は万全か、人的物理的支援の必要性があるのでは。</p> <p>(2) 介護施設等での対策は          4年前の台風の岩泉町の災害から学ぶべきでは。</p> <p>(3) 学校・児童館・保育所での対策          3密から守れるのか。</p> <p>(4) PCR検査について          民間医療機関でも検査できる方法はないのか(現在盛岡市に1ヶ所のみと聞く)。感染拡大を防ぐため、もっと民間医療機関での検査を広げるべきでは</p>	<p>市 長</p>
<p>佐々木大三郎 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 財政状況と住民サービスのあり方について</b>          当市の財政状況が厳しい中、建物整備とふるさと公社関連事業に多くの予算を投じている。一方、市民の生活と安心・安全に係る予算は抑え気味傾向にあると認識している。後期5ヶ年計画策定に向けた市長のご所見を確認したい。</p> <p><b>2 企業誘致活動について</b>          企業誘致活動の現状と、新型コロナウイルス感染下における今後の企業誘致活動の考え方について問う。</p>	<p>市 長  市 長</p>
<p>瀧本 孝一 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 市役所新採用職員の、介護・福祉施設等での研修導入について</b>          (1) 平成9年6月に公布された、教員免許取得時の「介護等体験特例法」の意義と評価や見解について          (2) これまでの各種職員研修の成果等及び、介護・福祉等の現場での体験研修の有無について          (3) 介護・福祉等の施設の実務体験研修をすることによる、対人関係や人間性の成長への見解について          (4) 人手不足の補完や直接体験による、公務員としての自覚や経験と役所業務への波及効果について          (5) 市役所新採用職員をはじめ、若い職員に一定期間の介護・福祉等の現場体験研修導入について</p> <p><b>2 銀河の森運動公園の子供用アスレチック遊具等の設置と、周辺整備について</b>          (1) 銀河の森運動公園の子供用遊具の現状について          (2) 多目的グラウンド上方の、アスレチック広場の管理や現状について          (3) 新しい生活様式による、3密にならない屋外の子供たちへの遊び場提供の必要性について          (4) 遠野産木材を活用しての、各種アスレチック遊具の整備と販売について          (5) 日本夜景遺産に選定されたためがね橋夜景とのコラボや、相乗効果を狙う公園のあり方について</p>	<p>教育長  市 長  市 長</p>
<p>多田 勉 議員 (一問一答)</p>	<p><b>1 遠野市公共施設等管理計画について</b>          (1) 現状における施設とそれに関わる管理経費の実態は          (2) 今後予想される施設の増加と経費の増加額は          (3) 将来にわたる管理経費の確保は、どのように対応するのか</p> <p><b>2 施設整備等に伴う委託料について</b>          (1) 委託料(コンサル料)のあり方について</p>	<p>市 長  市 長</p>